



2015年11月10日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社
代 表 者 代表取締役社長 畑中 好彦
コード番号 4503
(URL <http://www.astellas.com/jp>)
東 証 (第 一 部)
決 算 期 3月
問 合 せ 先 広報部長 臼井 政明
Tel : (03) 3244-3201

米国 Ocata 社買収に関する契約締結 および株式公開買付けの開始予定に関するお知らせ

- 細胞医療アプローチにより眼科領域での新たなステップ -

アステラス製薬株式会社（本社：東京、代表取締役社長：畑中 好彦）は、米国のバイオテクノロジー企業 Ocata Therapeutics, Inc. (NASDAQ: OCAT、本社：米国マサチューセッツ州、President and CEO: Paul Wotton、以下「Ocata 社」) との間で、当社が Ocata 社を買収することで合意し、本日（日本時間）、契約（以下「本契約」）を締結しました。

また、本契約に基づき、米国持株子会社アステラス US ホールディング Inc.（本社：米国イリノイ州）の100%子会社 Laurel Acquisition Inc.（以下「Laurel 社」又は「公開買付け者」）が Ocata 社に対して、現金による株式公開買付け（以下「本公開買付け」）を行うことを、当社の取締役会において本日決議しましたので、お知らせします。

本公開買付けは、Ocata 社が発行済みの全ての普通株式を一株当たり 8.50 米ドルの現金を対価として取得するものです。これは、Ocata 社株式の2015年11月6日終値（4.75 米ドル/株）に対して79%のプレミアムを加えた価格となり、総額は約379百万米ドル（Ocata 社全発行済株式の買付け、オプション、ワラント等その他証券に関する支払いを行うために要する金額）となります。本公開買付け及びその後の合併による買収（以下「本買収」）は、全て現金を対価として行われ、財務上の条件は付されていません。なお、Ocata 社の取締役会は、本公開買付けへの応募を Ocata 社株主に推奨する旨の決議をしています。

1. 買収及び公開買付けの目的等

(1) 買収及び公開買付けの目的

当社は、経営計画2015-2017（以下「本経営計画」）において「製品価値の最大化」、「イノベーションの創出」、「Operational Excellence の追求」の3つの戦略を掲げ、中長期にわたる持続的な成長を可能なものとするため、これらの戦略を着実に推進しています。特に、「イノベーションの創出」においては、新薬創出力の強化に加え、新たな機会への挑戦が重要であると考え、

筋疾患と共に、眼科を新しい重点研究疾患領域として選定し、創薬研究を本格的に推進しています。また、新技術・新治療手段における取組みとして、再生医療、とりわけ細胞医療や次世代型ワクチンなどにも積極的に投資しています。

Ocata 社は、眼科領域における細胞医療の研究開発に重点的に取り組むバイオテクノロジー企業です。同社は、多能性幹細胞から分化細胞を取得する基盤技術と、細胞医療の臨床開発に強みを有しています。同社の最も開発が進んでいる萎縮型加齢黄斑変性及び Stargardt 病を対象とした網膜色素上皮 (RPE: retinal pigment epithelium) 細胞プログラムは、現在、臨床試験段階にあります。その他にも、眼科疾患を中心に複数の細胞医療プログラムが研究・前臨床段階にあります。

Ocata 社の買収は、本経営計画に掲げる戦略を推進する重要な取組みです。細胞医療のアプローチで先端創薬を実現することにより、アンメットニーズの高い眼科疾患治療に貢献できると考えています。本買収の戦略的意義は以下の通りです。

- 眼科領域におけるプレゼンスの確立
- 細胞医療における Ocata 社の世界トップクラスのケイパビリティの獲得により、細胞医療におけるリーディングポジションの確立

当社の代表取締役社長である畑中 好彦は次のように述べています。「当社は、細胞医療において世界をリードする研究者を含め、Ocata 社の研究開発力を高く評価しています。Ocata 社が当社の眼科・細胞医療の中核となり、両社社員が “One Astellas” として一体となって新たな価値を創出し、世界中の患者さんに革新的な新薬を届ける - 即ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えて届けることを期待しています。」

また Ocata 社の President and CEO である Paul Wotton は次のように述べています。「アステラスのビジョン、コミットメントに感銘を受けています。私たちの再生医療における技術とアステラスのグローバルな研究開発・事業基盤の融合により、萎縮型加齢黄斑変性や Stargardt 病などに苦しむ患者さんに再生医療を治療の選択肢として提供し、貢献できることを信じています。」

(2) 公開買付者と対象者の株主との間における公開買付けへの応募に係る重要な合意に関する事項

Ocata 社経営陣を含む Ocata 社株主（合計で発行済普通株式の約 1.7%を保有）から本公開買付けに応募する旨の同意を得ています。

(3) 二段階買収に関する事項

本公開買付け終了後、Laurel 社と Ocata 社は、Ocata 社を存続会社として合併し、Ocata 社は当社の連結子会社となる予定です。

2. 本公開買付け等の概要

(1) 買付期間（予定）

最初の買付け期間は、2015年11月25日までに開始され、開始後20営業日で終了します。

対象者の請求に基づく延長の可能性について：

特定の状況下において買付け条件が充足されない場合は、買付け期間を延長することになりますが、2016年5月9日を越えて期間延長を義務付けられることはありません。

(2) 買付けを行う株券等の種類

普通株式

(3) 買付価格

普通株式1株あたり 8.50米ドル

注) 買付価格は、Ocata社の業績見通し、パイプライン及び保有技術の潜在的価値等を総合的に勘案しつつ、第三者の専門家からの助言などを参考にし、Ocata社との交渉を経て決定しています。

(4) 買付けに要する資金

約379百万米ドル

Ocata社全発行済株式の買付け、オプション、ワラント等その他証券に関する支払いを行うために要する金額を記載しています。当社は本買収を完了するための十分な手元資金を保有しており、資金調達の本買収が成立するための条件とはなっていません。

(5) 買付けの条件

本公開買付けは、Ocata社の発行済株式総数の50%超（完全希薄化後ベース）の株式が応募されること、及び米国独占禁止法による待機期間の終了又は早期の解消、その他同種の取引に通常規定される各種条件を満たすことを前提に行われることとなります。

3. 下限応募株式数

公開買付者は、Ocata社の発行済株式総数の50%超（完全希薄化後ベース）の株式の応募があった場合に買付けを行います。

4. 本公開買付けによる当社保有のOcata社株式数の異動

本公開買付け前保有株式割合 0%

本公開買付け後保有株式割合 100% (*)

* 本公開買付けにより、Ocata社株式の100%を買い付けることができた場合

5. 対象会社の概要

①名称	Ocata Therapeutics, Inc.
②所在地	33 Locke Drive, Marlborough, MA 01752, US
③代表者の役職・氏名	President and CEO: Paul Wotton
④事業内容	眼科領域における再生医療技術を活用した医薬品の研究開発
⑤資本金 (Stockholders' equity)	13,761,005 米ドル (2015 年 9 月 30 日時点)
⑥設立年	1994 年設立、2014 年現在の社名に変更
⑦発行済株式総数	42,300,462 株 (2015 年 10 月 30 日時点)
⑧上場会社と対象会社の関係	
資本関係 :	当社と対象会社の間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係 :	当社と対象会社の間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係 :	当社と対象会社の間には、記載すべき取引関係はありません。
関係当事者への該当状況	対象会社は当社の関係当事者には該当しません。

⑨最近事業年度の業績

(単位：千米ドル)

	2012 年 12 月期	2013 年 12 月期	2014 年 12 月期
売上高	466	225	158
純利益	(34,584)	(31,022)	(34,749)
総資産	8,497	3,908	5,737
純資産	(23,144)	(22,534)	(2,736)

** Ocata 社が米国取引委員会 (SEC) に提出した Form 10-K から引用

6. 今後の見通し

本公開買付け及び本買収による当社の通期 (2016 年 3 月期) 連結業績への影響は、軽微です。

7. 財務及び法務アドバイザーについて

当社の財務アドバイザーは Citigroup Inc.、法務アドバイザーは Covington & Burling LLP です。

Ocata 社の財務アドバイザーは Jefferies LLC、法務アドバイザーは Goodwin Procter LLP です。

本公開買付けに関する詳細情報については、米国証券取引委員会 (SEC) のウェブサイト (<http://www.sec.gov>) に掲載される予定です。

以上

将来見通しに関する注意事項：

本資料中に記載される、当該取引終了の想定期日や Ocata 社買収に対する当社及び Ocata 社の意見や予想に対する意見、また Ocata 社買収の時期や条件、Ocata 社買収による当社及び Ocata 社への影響を

含め、Ocata 社買収に対する記述を含む、過去の事象ではないあらゆる記述は、経営陣の意見、一定程度の仮定、現段階における予想を基にし、評価がなされた将来予測に関する記述に該当します。これらの記述は、「予想します」「計画します」「仮定します」「意図します」やその他類似した表現のような将来に関する用語の使用により、将来予測に関する記述と示されます。将来予測に関する記述は当社又は Ocata 社の計画、目的、戦略、目標、将来のイベント、将来の売上やパフォーマンス、又は過去の情報ではない他の情報に関連する記述を含みます。そのような将来予測に関する記述は、計画とは著しく異なる結果をもたらす様々なリスクや不確定要素を内包しています。これらのリスクや不確定要素は、一般的な経済・市場環境や当該取引の完了条件の充足を含みますが、これらに限定されません。Ocata 社についての将来予測に関する記述に含まれる結果と異なる結果をもたらすリスクや不確定要素に関するより詳細な説明は、Ocata 社による 2014 年 12 月 31 日終了会計年度の年次報告書 10-K や直近の四半期報告書 10-Q、その他の SEC ファイリングにおけるリスクや不確定要素の説明をご覧ください。本資料に含まれる将来予測に関する記述は、現時点において作成されたものであり、法律により要求される場合を除いては、新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予測に関する記述を変更又は訂正する一切の義務を当社及び Ocata 社は負いません。

重要な追加情報：

Ocata 社の発行済株式公開買付はまだ開始されておられません。本資料は情報提供のみを目的としており、Ocata 社株式の買付の応募又は売付の募集を勧誘するものではなく、当社又は公開買付者が公開買付開始にあたり SEC に届出る公開買付関連書類に代替するものではありません。当該公開買付が開始される際には、当社は SEC に対して Schedule TO により公開買付の旨を届出し、Ocata 社は当該買収案に対して Schedule 14D-9 による意見表明書を届出る予定です。公開買付届出書（買付提案、送達状、その他の関連公開買付け文書を含む。）や当該公開買付に対する意見表明書は重要な情報を含んでおり、Ocata 社の株主は、公開買付に関するいかなる決定をされる前に熟読されるようお願いいたします。公開買付届出書と意見表明書の両方は、Ocata 社の株主に無料で送付される予定です。Ocata 社の全株主は公開買付届出書と意見表明書に関して、メール info@ocata.com、電話 (508) 756-1212 により Ocata 社へ問い合わせることで無料のコピーが利用可能です。加えて、公開買付届出書と意見表明書（SEC に届出されるその他すべての文書）や SEC のウェブサイト www.sec.gov、において無料で閲覧可能です。Ocata 社の株主は、Schedule TO 及び Schedule 14D-9 が改定、補足された場合、若しくはその他の関連文書が SEC に提出された場合、これらの資料には当該取引又は当事者の重要な情報が含まれる可能性があることから、閲覧可能となった時点にその都度、公開買付に関するいかなる決定をされる前に熟読されることをお勧め致します。